

Title	新収資料一覧 (その七)
Sub Title	A list of early books newly housed in Shido bunko (part7)
Author	堀川, 貴司(Horikawa, Takashi)
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	2024
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.58 (2023. ) ,p.271- 293
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20230000-0271">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20230000-0271</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 新収資料一覧（その七）

堀川 貴司

前輯掲載「新収資料一覧（その六）」以後に整理した古典籍（一部洋装本等を含む）の一覧である。

記述事項はこれまで同様、書名、作成地（和漢韓洋）の別および判型、請求番号、編著者、成立年時、刊写の別および刊写者、特徴的な事項、蔵書印・書入等である。請求記号は三段から成る。上段が日本十進分類法新訂6—A版に基づき独自の改編を加えたもの、ただし、配架の都合上貴重書・特殊形態本に独自の番号を与えていた。すなわち、091が貴重書、092が箱入り等特殊形態の貴重書、B1が準貴重書、B2が箱入り等特殊形態の準貴重書、D2が小型本、09Aが特殊文庫である椎本文庫の番号である。中段は同一分類内での通し番号、下段は員数を表す。

今回は、塾員の安井昭夫氏から、御祖父が所蔵していたという御家蔵の古典籍五二点を御寄贈いただいた。蔵書印や識語を見ると、所蔵は細見仙太郎・同梅吉・安井純一（細見から改姓したか）・至の四代にわたっているが、中心は純一が明治二〇年代に収集したもので、江戸時代以来の素封家に伝来したような類ではない。当時の新興知識層が読むべきものが、漢文・和文また人文・社会・自然の各ジャンルにわたって集められている。多くは当時新刊本とし

て流通していた書籍であろう。一部、信仰や趣味に関わるものもある。私製のカバーが掛けられるなど、丁寧に扱われ、その後の保存も申し分なく、虫損や傷みは一切ない。その他はほとんどが斯道文庫において一点ずつ購入されたもので、現在の文庫員の専門や、これまでの収集傾向を反映した選書である。

○ 総記

書物代價表（外題）

闕名者編

〔明治初〕写

和横中

023  
ト39  
1

卷首「(壹号) 定價」、勿分表示で明治初期の刊本の価格一覧、附録として明治六年七月二七日付文部省布告「小學用書中反刻可差許書目」およびその定価表。

藏書目録（外題）

闕名者編

〔江戸後期〕写

和半

025  
ト40  
1

主として漢籍類を載せる。末尾に「皆川著」として淇園著作を列挙。本文中「山下監物本誤出于此」と注記ある本あり。山下監物が妙法院に仕える山下重好とすると、本書もその近縁で作成されたものか。訂正追加・合点等書入多し。

本朝書籍目録附同外録

闕名者撰

和横中

025  
ト40  
1

寛文二年（一六七二）正月刊（〔京〕・長尾平兵衛）

識語・十州居士、印記・獨／光、靜觀／室／圖書、幡、風流爲／衣好／事爲裳

群書一覽六卷

尾崎雅嘉撰

和中

享和二年（一八〇二）六月刊（大坂・多田定學堂海部屋勘兵衛）

朱合点書入。印記・南畠／文庫、風間武／臧書、不知庵／藏書印、鹿田文庫、春和／堂臧、若林

唐小

彙刻書目初編一〇冊附補編欠補編

D2  
ト170  
6

清顧修編  
光緒元年（一八七五）刊（北京・琉璃廠藏板）

覆嘉慶四年序刊本か。封面題「増補彙刻書目」、目録補編まであり。帙題簽（刷）角書部分「聚星堂」とあり。

海藏畧韻（外題）三一卷附爛葛藤

和大

B1  
ト306  
2

題釋虎闕師鍊

〔江戸前期〕刊

覆古活字版、上冊初張版心題「畧匀」。上冊表紙貼紙墨書「月十一（全二）」。印記・亮、空明、西莊文庫、桂窗

增畧童蒙三作韻二卷

和半

092  
ト199  
2

闕名者編  
〔室町末〕写（育芳）

略韻に類する語彙用例集。書写奥書末「天正舍次福進（？）卿夏之孟海会遺老育芳書於半雲下（捺印「■／美（？）」）  
〔■里／道人〕。卷下冒頭數丁欠。弘文荘待賈古書目一五・二〇号掲載。印記・月明莊、月明／莊

韻府一隅（平聲八卷）仄聲八卷存仄聲

和中

032  
ト29  
1

清顏懋功編 中井乾齋校〔点〕（文政一二年（一八二八））刊（天保二年（一八三一））以降印（大坂・岡田群玉  
堂河内屋茂兵衛）薄葉刷原装。赤鉛筆にて版心に韻目書入。\*安井昭夫氏寄贈

閒情偶寄〔抄出〕

〔清〕李漁撰 〔新井白石〕編 〔江戸中期〕写〔編者〕

和半

B1  
303  
1

居室門・器玩部・飲饌部・種植部・頤養部からの抄出。「閒情偶寄／新井白石手寫全一冊／中野康章氏藏」と記された色刷下絵カード挿入。印記・天爵堂／圖書記、躬自／抄錄、布瑠／迺舍

一 哲学

俗學対辨〔題簽〕

闕名者撰

寛延三年（一七五〇）九月序刊（京・近江屋喜右衛門）

序題「俗學対辨性命論篇出」、卷首題「性命論」。注記書入あり。識語・惠曉首座所持、印記・康國藏本

刪定家道訓二卷

貝原益軒撰 川島棟坪編

明治一三年（一八八〇）二月刊（東京・吉川半七、埼玉縣藏版）

和半

靖獻遺言八卷

淺見〔納齋〕撰

明治一三年（一八八〇）一〇月刊（五刻、京都・風月庄左衛門）

和中

書袋を付す。上中冊原稿用紙等で覆う。識語・細見梅吉、明治十九年五月求

東細見用、印記・細見、\*安井昭

夫氏寄贈

增註弘道館記述義二卷

和半

121  
ト218  
1

121  
ト217  
3

121  
ト216  
2

121  
ト219  
1

徳川齊昭撰 藤田〔東湖〕（彪）注 恒川亨二等增註 明治一七年（一八八四）二月届刊（神戸・久榮堂熊谷幸介、兵庫縣學務課藏版）

洋装活版。冒頭に弘道館記本文を書写添付。覆表紙に「明治十八年一月十九日封之」とあり。識語・細見梅吉、印記・細梅（二種）、明治二八年刊「法隆寺伽藍緣起并寶物目錄」一枚刷挿入。\*安井昭夫氏寄贈

新板五經（見返）存周易二卷

和大

123.6  
ト43  
15  
ト52  
2

〔藤原惺窓〕点題〔林羅山〕（道春）点〔寛文二三年（一六七三）〕刊

123.0  
ト31  
11

と同版早印。見返・題簽は道春点とするが、惺窓点であることは禮記末の跋文に明記。朱墨による訓点・本文訂正等書入。識語・慶應三卯三月廿二日易始乾、南大野氏、印記・大野、辰、\*安井昭夫氏寄贈

春秋經傳集解三〇卷

和大

〔晋〕杜〔預〕注〔堀〕杏庵点 寛永八年（一六三一）一月跋刊（〔京〕・杉田玄子）

題簽題「春秋左氏傳」。無刊記、堀杏庵跋中に刊者名あり。朱墨加点補注等書入。裏打等補修。印記・大賀／臧書、姫井／三郎（緑印）、岡田真

春秋左氏傳講義□卷存卷三・五至七

和半

123.6  
ト42  
4

近藤南州（元粹）撰 〔明治〕刊（東京・益友社）

表紙自家製、活版洋紙両面刷、雑誌からの抽出か。巻三見返に「左傳講義第□〔參〕と墨書」巻／益友社」同裏見返に同社「拙堂紀行文詩」（明治二十五年）刊）広告貼付。識語・明治廿五年六月求、細見純二、安井純二、\*安井昭夫氏寄贈

讀論日札四卷

〔會澤正志齋〕撰

〔幕末明治〕写（一筆）

和半

卷数表示「卷二」のみ、他は書名のみ。朱句点、朱墨訂正書入あり。

小學四卷

和大

〔宋朱熹〕撰 佐藤一齋点

〔天保二年（一八四〇）〕刊〔幕末〕印（大坂・近江屋平助）

題簽・書袋「校定／音訓」小學」、書袋に「一齋佐藤先生讀本」「浪華 文金堂藏（朱印「寶文／軒記」）」とあり。

明治一六年八月安積越一（和田山村）「酒之通」表紙・学齢就学調査票等の反古にて覆紙を付す。識語・明治十八年二月十一日求柳原村細見梅吉用、\*安井昭夫氏寄贈

老子道德經解二卷

和大

明积慈山德清撰 略名者点 〔江戸前期〕刊（京・長谷川六兵衛）封面薄茶色刷「道德義解」。

訓点補注書入。識語・五大院立然、印記・立然、靈棟、神田家藏

太上老子道德經（述註）二卷

和大

〔明〕何道全撰 略名者点 〔江戸前期〕刊

卷首題上巻は「道經」、下巻は「德經」。明暦二年四月荒木利兵衛刊記のある本は本書の後印（刊記入木）。印記・書／禪齋、大下

脩身訓範三卷

和半

土岐政孝撰

明治一四年（一八八二）二月刊（東京・青山堂青山清吉）

150  
ト1  
3

126  
ト71  
5

126  
ト71  
4

125  
ト168  
4

123  
ト295  
2

明治一三年九月免許本の再版。識語・細見梅吉、印記・玉置小學／校試業／賞與之印、知足■足常足、細見、\*安井昭夫氏寄贈

## 二宮翁の遺訓

二宮尊〔徳〕撰 明治二五年（一八九二）九月写（細見純二）

紙綴綴。明治二五年七月一日・一五日刊『幼年雑誌』第一三・一四号より写した旨識語あり。\*安井昭夫氏寄贈

## 孝行和讃

〔釋宣契〕（明治）写（細見純二）

和半

和半

157  
ト1  
1

159  
ト31  
1

159  
ト29  
1

紙綴綴。\*安井昭夫氏寄贈  
女大學教文庫（題簽）

貝原益軒撰 闕名者編 〔幕末〕刊（〔大坂・河内屋平七〕）後印

卷首「女大學」鼈頭「女手わざ草」「染物之方」「しみ物落しやう」「十二月和歌」「都路往来」「小笠原折かた」を収める。国文研89,538と同版。\*安井昭夫氏寄贈

## けんやくいろはうた

和半

〔山田野亭〕撰 明治二三年（一八九〇）六月写（〔細見純二〕）

159  
ト30  
1

紙綴綴。天保一三年（一八四二）刊『儉約末之築』所収「儉約いろは歌」が単独で流布したものの写し。\*安井昭夫氏寄贈

## 歸心地觀經十二故

和大

092  
ト198  
1

伝釋貞慶撰

〔南北朝〕写(伝自筆)

卷子本。外題下「解脱上人御筆」(別筆)とあり。冒頭卷首題下朱書六字程度切り取り。朱句点・合点、墨返点・送假名・別筆訂正書入。

大般若波羅蜜多經〔六〇〇〕卷存卷十二

和大

〔唐〕釋玄奘奉詔譯

延文三年(一三五八)八月刊(智感)

折本、料紙薄黃色染。版心人名等・尾張守源義深、為觀阿幽靈孝子妙英、沙弥道息、權律師觀尊、沙弥善泰、散位源義勝、東遠江入道宏嚴、左衛門尉平宗信、僧宗美(?)、源宗有心性、沙弥倫阿、中原彈正忠家頼。卷首朱鼎形印あり(印記不明)。

標註淨土三部經(題簽)

和中

(無)魏康僧鎧訳(觀)劉宋畧良耶舍訳(阿)姚秦鳩摩羅什訳

稻葉一道編注 桐田善六校

明治三五年(一九〇二)八月刊(京都・顯道書院)

佛說無量壽經二卷、佛說觀無量壽經、佛說阿彌陀經を収める。原帙入。あるいは明治三〇年興教書院刊本と同版か。\*安井昭夫氏寄贈

觀經散善義傳通記見聞〔三〕卷存卷一末

和大

(釋良榮)撰

享保一六年(一七三二)一一月刊(三縁山・增上寺)

木活字版。觀無量壽經四帖疏傳通記のうち。小口書「廿四/散/榮/見/一之/末」。印記・大・阿

〈傍科〉羽翼原人論附自行思惟

和大

188  
ト62  
1

183  
ト27  
1

091  
ト449  
1

唐釋宗密撰 日本釋圓通注（附）釋良遍撰 釋光山大榮科 明治一三年（一八八〇）三月御届刊（東京・森江佐七）  
欄外補注書人。\*安井昭夫氏寄贈

### 昭和聲明讀本

和特小

井澤勝什節譜 西村七兵衛編 昭和九年（一九三四）四月刊 同一〇年四月印（三十三版、京都・法藏館）

洋裝石版。\*安井昭夫氏寄贈

### 〔正信偈和讃〕

和小

〔江戸後期〕刊

和小

列帖裝四折。料紙雲母引。第一折正信念佛偈は綴目部分丁付のみ。第二至四折は「淨上（中、下）」と丁付あり。  
總フリガナ。節付なし。\*安井昭夫氏寄贈

〔正信偈和讃〕・〔御文章〕・佛說阿彌陀經

D2  
ト167  
1

松本善助編

〔江戸後期〕刊 明治三六年（一九〇三）二月印（大阪・松本善助）

薄葉刷、總ふりがな。和讃節付、ただし丁付「五十」と「百九十八」の間なし。表紙欠。\*安井昭夫氏寄贈

新書版

D2  
ト169  
1

朝比奈宗源撰 昭和三四年（一九五九）四月刊 同四八年（一九七三）五月印（第十九刷、東京・春秋社）

洋裝活版。昭和四九年一月一九日円覺寺にて恩賀太一郎葬儀に際し恩賀家より贈られた旨識語あり。識語・別

峰（花押）、\*安井昭夫氏寄贈

D2  
ト166  
1

## 二 歴史

### 歴代年號問答

和半

家原政紀撰 塩津貫一郎閲 明治九年（一八七六）二月刊（京都・尚古堂辻本九兵衛）

印記・大月、吟月 \*安井昭夫氏寄贈

### 鳴弦墓目考

伊勢貞丈撰

享和三年（一八〇三）二月写（伴信友）

半紙本袋綴を改装した巻子本。信友朱補注訂正書入わずかにあり。なお貞丈著作信友書入本は他にも小浜市立図書館伴信友文庫にあり。二重箱入。

### 校刻古今紀要四卷

川島棟坪撰 重野成齋閲

明治一四年（一八八一）六月刊（大阪・松村九兵衛等三肆、晚翠樓藏版）

分板出版人川島棟坪。第一・三冊見返に埼玉縣の検閲シールおよび川島清・晚翠樓（棟坪）朱印あり。識語・桺原村細見梅吉 \*安井昭夫氏寄贈

### 神皇正統記

和大

（北畠親房）撰 慶安二年（一六四九）二月刊（京）・風月宗知

卷一目録題ルビ「じんくはうしやうとうき」。刊記入木だがこれ以前の刊記確認できず。後印本。印記・藏器、總／管

### 日本外史論文抜萃

和半

211  
ト32  
1

211  
ト31  
4  
B2  
ト21  
1

210  
ト18  
1

賴〔山陽〕（久太郎）撰 細見梅吉編 明治一九年（一八八六）写（細見梅吉）

紙綴綴。欄外行間朱注あり。\*安井昭夫氏寄贈

日本書紀抄〔二〕卷存神代上

和大

闕名者撰

〔室町末近世初〕写

粘葉装同様の両面書写にて紙釘装。外題「神代辨」（別筆）「神代抄 栄津」（書人と同筆か）。朱句点合点、別筆補注等書入。清原宣賢系統か。小紙片墨書「中野康章氏所藏」挿入。「日本書紀抄〈神代上〉」と墨書された題簽を中央に貼付した大きな包紙に取める。

刪修近古史談二卷

和半

大槻盤溪撰 大槻文彦編 明治二七年（一八九四）六月刊（六版、大阪・三木佐助）

文部省検定済漢文科教科書。識語にある安井至（一八八五～一九三八）は純一の養子、生野町長等を歴任（原良三『安井至伝』長崎書店、一九三九）。識語・安井至、■ antan Ikkansei Itaru Yasui、安井ます \*安井昭夫氏寄贈

香園日鈔（外題）

和半

鹽谷容陰（世弘）編 弘化元年（一八四四）一〇月至一二月写（編者・黒田造之等）

鴉片始末（齋藤〔竹堂〕）・海防策（齋藤拙堂）・アヘン戦争関係清英仏文書等、外交・国防に関する資料集成。朱校等書入あり。

〈自明治元年至全冊五年〉三十五年間小史

和半

闕名者撰

明治三六年（一九〇三）一月刊（大阪朝日新聞社）

216  
ト2  
1

B1  
302  
1

214  
ト9  
2

091  
ト450  
1

紙縫綴冊子にコラム切り貼り。識語・安井 \* 安井昭夫氏寄贈

朝來志 一二卷

和半

219  
ト6  
6

木村發撰

明治三六年（一九〇三）一月刊（兵庫縣福本村・吉田善太郎）

和裝活版。印記・兵庫縣朝來郡／生野町／安井純二 \* 安井昭夫氏寄贈

（増評）讀本十八史略七卷

和大

222  
ト163  
7

〔元〕曾先之編 明陳殷音釋 〔明〕王逢点校 平田宗城補訂 増田〔岳陽〕（貢）増評

明治九年（一八七六）五月免許刊（大阪・田中九兵衛。鹿兒島縣藏版）

見返・書袋「鹿兒嶋縣刊行」、版心「鹿兒島藩藏版」とあり。出版人は鹿兒島・高橋種香。田中九兵衛『編年日本外史』広告チラシ挿入。識語（背）・明治十八年二月求、東細見所持 \* 安井昭夫氏寄贈

漢史一斑四卷

和半

222  
ト165  
4

小永井「小舟」（八郎）撰 明治一五年（一八八二）三月御届刊（神戸・船井政太郎）

覆明治一〇年文部省刊本。第二冊同版補配。識語（第二冊）・細見仙太郎ヨリ細見梅吉ニ譲り \* 安井昭夫氏寄贈

贈

貞觀政要一〇卷

和大

222  
ト166  
10

唐吳兢撰 元戈直集論 清席世臣校 日治天球等校 文政元年（一八一八）五月序刊（小田原藩天游園）

原田種成『貞觀政要の研究』一〇三頁に言う初版本か。見返なし、卷一補三オ欄上注記あり（ただし「即下据下文／恐脱有字」）。印記・石原家／藏書印

元明清史略五卷

石村桐陰（貞二）編

明治一〇年（一八七七）九月免許刊（東京・東生書館袋屋東生龜治郎、萬卷樓藏）

序跋は自序を除き明治一年の年記。口絵・副題簽銅版、口絵のうち地図は多色刷。第一・二冊反古紙にて覆紙を付す。識語・柳原村細見梅吉、明治二十年三保村岡氏ヨリ代價金五拾錢ニテ購求ス、明治丁亥（二〇）年求、東細見用、印記・朝來郡／三保村／岡氏印 \* 安井昭夫氏寄贈

〈刪定標註〉純正蒙求校本三卷

和半

元胡炳文撰 村上義友編注 明治一五年（一八八二）五月刊（文敬堂〔梶田喜蔵〕）

出版人大野千六郎。識語・柳原村細見梅吉 \* 安井昭夫氏寄贈

純正蒙求字解三卷

和中

岸田吉興撰 田中有章閲 明治一五年（一八八二）九月刊（大阪・眞部武助、藤田伊三郎）

發兌人眞部、出版人藤田だが、見返・書袋に「二書房藏」とある。書袋に朱印「大阪書林／堺筋長堀橋／眞部騰采閣／柏原屋部助／製本發兌記」あり。識語・明治十七年八月吉柳原村細見氏用、印記・細見 \* 安井昭夫氏寄贈  
但馬地誌畧

291  
ト25  
1

282  
ト27  
1

282  
ト26  
3

伊村則功撰

明治一三年（一八八〇）三月版權許可刊（神戸・鳩居堂熊谷幸祐）

書袋を付す。識語・柳原村細見梅吉 \* 安井昭夫氏寄贈

和大

222  
ト164  
5

### 三 社会科学

通議三卷

和中

311  
ト16  
3

賴〔山陽〕(襄)撰

明治二年(一八七八)一二月刊(大阪・鹽治芳兵衛)後印(大阪・岡島真七)

書袋を付す。岡島真七付刊記は活版。上中冊、土地臺帳用紙にて覆う。識語・細見梅吉用之、明治二十一年七月求東細見、印記・細見梅吉、細見\*安井昭夫氏寄贈

和字五憲法(序題)

和大

322  
ト31  
1

黒田〔直邦〕(瓊山子)訳 釋神阿(角谷隆音)編 明治五年(一八七二)一一月序刊(華頂勸學院)

自序・版心「勅五憲法」。無刊記本。識語・安井用、印記・大接\*安井昭夫氏寄贈

内裏式三卷

和大

322  
ト32  
1

藤原冬嗣等編 安永五年(一七七六)八月写(橘嘉)

和小

322  
ト31  
1

底本滋野井公麗藏本。文化八年九月校訂識語(伴信友)、文政元年一二月用享和三年刊本校訂識語(不明)あり。

印記・平田氏記(平田篤胤)

こゝろの力

和小

322  
ト32  
1

小林一郎撰 大正四年(一九一五)一〇月刊同七年五月印(十二版、成蹊學園)

和小

D2  
ト16  
1

洋紙折本活版。見返題下に「成蹊學園校歌」とあり。識語・大正七年五月二十八日小山仙太郎寄贈、安井純二藏

之\*安井昭夫氏寄贈

座右觀省・敷教大意

和半

372  
ト6  
1

〔高本紫溟〕（李順）撰 明治四五年（一九一二）六月写（宇野東風）

〔頭書類語〕小學作文五百題〔四〕卷存卷二

和中

安井乙熊編 青木輔清校 明治一二年（一八七九）一月刊（増訂再版、東京・同盟舎）

明治一年版の修の可能性あり。口絵銅版。識語・中村策之助（覆紙にあり）、明治十五年九月十七日中村作之助殿ヨリ進上セラル／柳原村細見梅吉所持 \* 安井昭夫氏寄贈

〔御家〕實語教童子教（題簽）

和大

闕名者撰 溝江小笠齊書 安政四年（一八五七）八月刊（大坂騰采閣柏原屋武助）

375  
ト1  
1

軍人敕諭帖（外題）

和半

杉山鐵耕書 明治二八年（一八九五）三月刊（京都・田中治兵衛、神盛館藏版）

390  
ト2  
1

大和綴。一部活版刷あり。真宗信徒生命保険株式会社保険掛金収入帳反古にて覆紙を付す。印記・安井純二 \*

安井昭夫氏寄贈

#### 四 自然科学

東京教育新志抜萃算數學□卷存卷四

和半

闕名者撰（編）〔明治〕写（細見梅吉）

410  
ト1  
1

東京教育新誌七二号（明治一八年五月刊）以下掲載の算數學問題二五五至三七〇の問および解答を記す。（途中

欠あり）＊安井昭夫氏寄贈

〈改正増補〉士氏物理小學三卷

英・士都華（ステワルト）(Stewart, Balfour) 撰 小林六郎（蘆葉六郎）訳

明治一六年（一八八三）九月御届刊（三刻、大阪・前川善兵衛、清風閣牧野善兵衛藏版）

奥付に「牧野氏藏版證」透かし入り料紙使用。識語・柄原村細見梅吉＊安井昭夫氏寄贈

古今醫書目錄〔二〕卷存卷一尾欠

大高元喆編〔多紀〕桂山（丹波元簡）閲〔江戸後期〕写

無表紙。卷一本草部・明の途中まで。

和半

意傳普救錄二卷

〔曲直瀬玄朔〕撰 元和元年（一六一五）一一月写（芳賀玄可）

元和元年一月〔曲直瀬〕玄由加証識語あり。訓点・字注等同筆書入。紙釘装、くるみ表紙。

和半

本艸一家言二六卷

松岡〔恕庵〕撰

〔江戸中期〕写

印記・鳳翔／閣藏、宍戸昌／藏書記、宍戸氏文庫／第823號／共6冊（数字墨書）、佐々木／藏書

499  
ト4  
6

091  
ト448  
1

490  
ト13  
1

420  
ト1  
3

表裝備考

七 芸術

和大

724  
ト1  
1

岡村辰雄撰

昭和一一年（一九三六）七月刊（東京・和風堂）

和装活版（口絵コロタイプ）。

書譜（後欠）

和大

〔唐〕孫過庭撰 安井汲水書

〔近代〕写

題簽に「霞照臨」、末尾に「安井汲水」とあり。\* 安井昭夫氏寄贈

眞草千文

和大

〔唐〕周興嗣撰 元趙子昂書

〔江戸〕刊

折本正面摺。裏見返に東京・墨池堂、大阪・赤志忠雅堂の扱い印あり。識語・明治廿五年九月求／細見純二 \*

安井昭夫氏寄贈

三十六花選相老帖（題簽）

和大

龜齡軒斗遠編

文政一一年（一八二八）五月刊（洗竹菴富上藏版）

見返題「松月堂古流四季混雜」三十六華選相生帖 二卷とあるが、題簽には「完」とあり、分巻していない。

八 言語

眞行草 三體千字文

和半

梁周興嗣撰 山口半峰書并撰  
千葉久榮堂等三肆）

大正一二年（一九二三）一月刊後修、昭和六年（一九三二）二月印（大阪・

821  
1

793  
1

728  
ト34  
1

728  
ト35  
1

本文石版、附錄活版。識語・安井泰山 \* 安井昭夫氏寄贈

增定康熙字典 二集存午集至亥集

和小

〔清凌紹雲等奉勅編〕 山田清風増訂 明治一九年（一八八六）六月刊（〔大阪〕・和同館） 明治二九年（一八九六）

二月印（再版、大阪・前川善兵衛）

銅版。拾遺部分朱刷。原帙入。全冊表紙覆い。識語・明治丙申（二九年）仲夏求／安井純一 \* 安井昭夫氏寄贈

## 九 文学

和歌呉竹集 一〇卷存卷六至十

和中

〔尾崎雅嘉〕 撰

寛政七年（一七九五）九月刊（大阪・宣英堂奈良屋長兵衛）

印記・佐野■、大埜／藏書 \* 安井昭夫氏寄贈

和歌麓の塵 三卷

和中

有賀長伯編

〔寛政二年（一八〇〇）九月〕刊（明治）印（京都・津逮堂大谷仁兵衛）

全冊罫紙等で覆う。識語・細見純一、ほそみじゅんじ、印記・純一 \* 安井昭夫氏寄贈

諺道圭玷抄（外題）一卷

和半

〔柳原〕 資前編

〔江戸後期〕写（自筆）

いろは別歌語辞典。歌学書、和歌・物語注釈書、辞書等の記述を集成。岩瀬文庫蔵同人自筆『歌枕露のよすが』の増補版か。

B1  
ト304  
2

911  
ト241  
3

911  
ト241  
1

D2  
ト164  
6

萬葉集〔一一〇〕卷存卷一至四

闕名者編

〔江戸中期〕写

和大

朱墨による本文異同、異訓、語釈、他出文献等の注記あり。冒頭「成章曰」注あり。富士谷成章が関わる写本か。金銀切箔散らし浅葱色包紙あり。印記・康章愛護

百人一首畧解

和菊

下野遠光撰  
明治二五年（一八九二）二月刊（東京・博文館）

洋装活版にボール紙覆表紙糸綴。欄上に鈴木弘恭『百人一首講義』抜粋を墨書。識語・明治廿五年三月求細見純

二用 \*安井昭夫氏寄贈

百人一首古説五巻欠巻一

和大

〔賀茂真淵〕撰

〔江戸中期〕写

訂正補足等書入（伝編者自筆）は、『賀茂真淵全集』所収本文の改稿をさらに進めたもの。弘文荘待賈古書目一三号掲載。印記・田藩文庫、田安／府芸／臺印、月明／莊

〈増補〉俳諧歳時記莢草

和横中

911  
ト 306  
240  
2

曲亭馬琴編 藍亭青藍補 鈴木常松校 明治二五年（一八九二）八月刊同二八年（一八九五）三月印（再版、大

阪・積善館）

洋装活版。外題角書「増補改正」。ボール紙覆表紙を糸綴。識語・安井谿梅 \*安井昭夫氏寄贈

〔橋冬照書簡〕

和

09A  
140  
1

B1  
ト 305  
2

911  
ト 306  
239  
1

〔橘〕 冬照撰

浅葱色料紙、某年六月一日付山藤某宛。

〔幕末〕 写（自筆）

### 古處詩稿

原古處（震平）撰

〔江戸後期〕 写

和大

無表紙、半丁一〇行薄墨刷罫紙使用。朱句点・批点あり。

### 稻川詩草初編七卷

山梨稻川（治憲）撰 山梨文行編

鹽谷定暹・戸塚維春校

文政四年（一八二二）一〇月刊（駿府・採選亭鐵屋

十兵衛）

和大

### 日岳先生文集二五卷存卷十至十五

和半

富〔田〕日岳（太鳳）撰〔富田〕文山編 〔江戸中期〕写（斷山）

詩文のうち文のみ存。六合三冊。印記・追琢／其章、藤樸／之印、巔々／鬱々、斷／山

### 覆瓿餘稿三卷・同後編三卷

和大

鎌原（桐山）（重賢）撰

〔江戸後期〕 写

919  
ト386  
6

919  
ト385  
3

919  
ト384  
5

919  
ト387  
1

餘稿末尾に文政六年一月〔佐藤〕一齋閲讀識語（写し）あり。後編末尾に天保三年一〇月・嘉永六年冬渋谷碧跋あり。印記・赤／澤

### 土佐國一人一首存革卷

和中

919  
ト383  
1

松野尾霜骨軒（章行）編 〔明治〕写（自筆）

区長より戸籍係に提出した書上の紙背を利用したもの。印記：〈家在／華／王井／之東〉霜骨軒／松埜尾／臧書印

長恨歌傳・長恨歌・琵琶行・野馬臺〔詩〕

唐陳鴻撰 闕名者注（歌行）唐白居易撰（野）傳梁釋寶誌撰

闕名者点

〔江戸初〕刊 寛永四年（一六二七）五月印（京・風月宗知）

覆〔江戸初〕刊無訓本。識語：古市君金七好學不倦贈環翠軒本琵琶長恨藏其書室／昭和十一年秋古城貞吉（印「貞

／吉」〔坦／堂〕、印記：楳林／藏書

詠物新題詩集二卷

明瞿佑撰 闕名者点

延宝七年（一六七九）八月刊（京）・今井五兵衛

宝永七年瀬尾源兵衛刊本とされてきたものは本書の刊記・跋を削除した後印本。その延宝七年八月洛水逸人觀海跋によれば原本は肥陽性天師が江戸で入手、入洛して書肆松葉氏に託し出版させたという。松葉屋重左衛門が今井氏なので、五兵衛も同じく松葉屋を名乗っていたか。印記：湖家／藏書、大觀／峒客、百拙十孝／精力所聚、百拙／眼福、百拙／過眼

古文真寶後集二卷

〔宋〕黃堅編 闕名者点

寛文六年（一六六六）五月刊（京）・長尾平兵衛

八行一六字。巻上巻首題のみ「巻一」と表示。朱墨書入あり。識語（胡粉塗抹）・撰州有馬有馬湯山西西国屋楽  
三郎■■ 印記：是／水 \* 安井昭夫氏寄贈

921  
ト336  
2

和大

921  
ト341  
2

921  
ト342  
1

正（續）文章軌範評林注釋各七卷

和中

（正）宋・謝枋得編 明・李廷機評（續）明・鄒守益編 焦竑評 李廷機注 伊藤藍田（龜年）補訂

明治九年（一八七六）五月免許刊（大阪・田中九兵衛）

見返「鹿兒島縣刊行」、出版人田中種香。外題角書「明治新鑄」孔版刷抜粹挿入。印記・藤松、但州／柳東仁／

朝來 \*安井昭夫氏寄贈

文章軌範〔抜萃〕

和半

〔細見梅吉〕編

〔明治〕写（自筆）

蘇軾「春秋論」等四篇を書写、注解書入。識語・ほそみうめきちもちる \*安井昭夫氏寄贈

文章軌範講義（存一至三）

和半

明治一七年（一八八四）至同一九年（一八八六）四月写（細見梅吉）

印記・細梅 \*安井昭夫氏寄贈

和菊

三體詩唐詩選講義

和半

（三）宋周弼編 關本鳳蝶（寅）注（唐）題明李攀龍編 土田淡堂（泰）注

大正二年（一九一三）九月刊 同七年五月印（第八版、東京・興文社）

和裝洋紙両面刷活版。少年叢書漢文學講義十九編。\*安井昭夫氏寄贈

增評唐宋八家文讀本三〇卷

和半

清沈德潛編并評 賴山陽（襄）評 明治二年（一八七九）五月御届刊（甲府・溫故堂内藤傳右衛門）

921  
ト335  
16

921  
ト337  
1

921  
ト340  
2

921  
ト339  
1

921  
ト338  
6

明治八年一二月刊本の再版。明治一九年四月初等科第五級生徒出席簿等の反古にて覆紙を付す冊多し。識語明治丙戌年季春下旬柳原村細見梅吉、明治十八年三月下旬求、東細見所持 \*安井昭夫氏寄贈

